

まつだ国際化推進フォーラム

子どもも大人も
楽しく学ぼう、考えよう

町民文化センターが
MATSUDA の
国際交流の拠点に！

「2020年、世界がもし100人の村だったら
松田町に住んでいる わたし・たちは…？」

2020年代の 世界と MATSUDA

ボルダリング体験も同日開催！

2019年 **2月9日（土）**

松田町民文化センター（松田町松田惣領2078、松田町役場となり）

参加費：無料（チョコレート作りのワークショップは500円）



主催：松田町 / 企画・運営：かながわ国際交流財団

この事業は、松田町の委託を受け、かながわ国際交流財団が企画、運営しています。問合せ：045-620-0011

展示ホール（1階）*****

11:00~16:00 フェアトレード・マーケット

ネパールの食品や民芸品、チョコレートなど、「フェアトレード」の商品を紹介し、販売します。



「フェアトレード」って、なに？

開発途上国の生産者や環境にやさしい「公正な貿易」のこと。お買い物を通じた国際協力ともいわれています。

11:00~12:00

トーク「ネパールの魅力、2020年代のライフスタイル」

ネパールの魅力にとりつかれ、雰囲気似ている松田町寄地区に移住してきたという山岳ガイドの根本秀嗣さんと日本在住？年のネパール人、ジギャンさんの対談。

ネパールの魅力とこれからの時代に求められるライフスタイル、グローバル化が進む時代に生きる私たちに求められるものについて、楽しく語ります。

※終了時にネパール料理の「試食券」を配ります（先着 50 名）



子どもの国際理解ワークショップ ※A、Bとも開始 30 分前から参加整理券を配ります。

A 13:00~14:00 「難破船ゲーム」 対象：小学校1~4年生

B 14:30~15:30 「世界がもし100人の村だったら」 対象：小学校5年生以上（大人も楽しめます）

東京外国語大学で世界のことばや文化、国際社会の問題について学ぶ大学生による国際理解教育のワークショップ。子どもたちのコミュニケーションの力や世界を見る目を育てます。 協力：東京外国語大学 学生サークル「くらふと」



16:00~17:00

講演「ルワンダで義足をつくる ~ パラリンピックにかける夢」

※TOKYO2020 オリンピック・パラリンピック 特別プログラム

1990年代に大虐殺が起きたアフリカのルワンダで義肢工房を立ち上げ、傷ついた人々に義肢装具を提供するとともに、2000年のシドニー大会以降、パラリンピックにルワンダから選手を送り出している、神奈川出身のルダシングワ真美さんと夫のガテラさんにその夢を語っていただきます。

ゲスト ルダシングワ真美さん、ガテラ・ルダシングワ・エマニュエルさん

調理実習室（2階）*****

10:00~12:00 バレンタイン・ワークショップ「ほんものの“手づくりチョコ”を作ろう！」

市販のチョコレートを溶かして固めるのではなく、フェアトレードのカカオ豆から作る「手作りチョコ」に挑戦！カカオ豆の貿易と世界のつながりについても学びます。

対象 小学生以上（小学生の場合は保護者同伴）

定員 30名（申込み先着順）

申込み こちらの専用フォームからお申し込みください → <https://goo.gl/forms/iNBRlZP29yKGxV553>

問合せ 電話 0465-85-3130（松田町観光協会内 国際交流担当 月・火・木・金 9:00~16:00）

メール matsuda@kif.jp.org

参加費 1人500円 ※当日、会場でお支払いください。



青空広場（屋外）*****

12:00~13:00 ネパール料理 試食会

ネパールのカレーやチャイ（紅茶）などの軽食が味わえます。

※午前中のトーク（講演会）の会場で「試食券」を配ります。

ボルダリング体験

同日開催！

問合せ：松田町政策推進課

TEL 0465-83-1222